

# 学校支援活動事業訪問

## 大玉村訪問【大玉村立玉井小学校】

訪問日：平成30年11月20日（火）9：05～10：20

場 所：大玉村立玉井小学校

内 容：1年「昔遊び体験」での学習支援ボランティア

本時は、玉井小学校の1年生が、地区の老人クラブ連合会や学校支援ボランティアの方々の協力により、昔遊びを体験しました。公民館の世代間交流事業も兼ねていたため、35名の方々が来校し、子どもたちの体験学習を支援しました。ボランティアの人数が十分に確保されているので、個に応じた支援が可能になり、どの子どもも、竹馬や輪投げなどの10種類の昔遊びを楽しむことができました。初めて体験する様々な種類の昔遊びに歓声を上げ、ボランティアの方々もそれを優しい眼差しで見守ります。支援する方もされる方も、みんなが笑顔になる体験学習の時間となりました。



### 【校長先生の声】

毎年の恒例行事で、今年もたくさんの方々に協力をいただき、充実した体験活動が可能になっています。子どもたちが人間関係を学び、社会形成能力を育てていく上でも、地域の方々と関わることは、有意義なことだと感じます。また、ボランティアの方々は子どもたちとふれ合うことを楽しみにしてくださっています。学校支援活動は、学校側から見たメリットだけではなく、ボランティアの方々の生きがいにもつながっていると感じます。

### 【ボランティアの方の声】

○子どもの笑顔を見ると、やった甲斐があったと思います。こちらまで笑顔になります。  
○楽しくて、私の方が遊ばれているみたいです。子どもたちから元気とパワーをもらいました。

### 【体験した児童の声】

○おじさんに教えてもらったから、コマが回りました。練習して自分でもできたから、嬉しかったです。回ると楽しいです。

ボランティアの方々は、自分たちが教えた子どもたちの嬉しそうな表情を見たり、歓声を聞いたりしたとき、誰もが満面の笑みを浮かべていました。子どもたちの笑顔や素直な反応がボランティアの方々への一番のお返しになっていると感じます。また、今回のように学校支援活動を公民館行事と合わせて実施することは、ボランティアの人材を確保する上でも、有効な手立てになると思われました。

